

# 夏がテーマ

## 親子で手作りファッションショー

### 学ぶ意欲 遊んで育む



手作り衣装を着てランウェイを歩く親子

衣装を作る子どもたち

「遊びの中に学びがある」をテーマにした手作りファッションショーが8月25日、子ども・子育て支援センターすくすくの杜で行われ、2〜6歳の子どもと母親ら50人が参加しました。このイベントは、わくわくしながら夢中になって遊ぶことを通じて、子どもたちの学びの意欲などを育む「プレイフル・ラーニング」を実践している、同志社女子大学の上田ゼミの協力を得て実施されました。



はじめに参加者たちは、「夏の〇〇」をテーマに衣装作り。いろいろな色のポリ袋に画用紙を切って貼ったり、絵を描いたりして、魚や花火、海のドレスなどのデザインの手紙を作りました。衣装が出来上がると、ランウェイをウォーキング。同ゼミの学生やセンター職員らの拍手と音楽の中、子どもたちは元気いっぱいランウェイを歩いていました。

### 日独スポーツ少年団が交流

ドイツのスポーツ少年団の団員5人が8月3〜7日の5日間、八幡市を訪れ、スポーツやホームステイを通して八幡市スポーツ少年団の団員らと交流しました。この交流は、両国のスポーツ少年団が友好と親善を深め、青少年スポーツの発展に寄与しようと、毎年相互に団員を派遣しています。ドイツからは高校生や大学生ら125人が来日し、グループに分かれて各地を訪問しました。5日には、スポーツ交流大会が市民体育館で行われ、和太鼓演奏、日本団員らが剣道や空手の演武を披露。また、両国の団員たちが混合チームで大縄跳びに挑戦するなど、スポーツを通じた交流を楽しみました。



剣道を体験するドイツ団員たち

## まちの話題

このページでは、市民の皆さんの活躍やまちの話題などを紹介しています。身近な話題や、広報紙についての意見を、秘書広報課までお寄せください。

### インターハイ優勝

駒井斗馬選手 (男山東中出身)



トロフィーと賞状を手にする駒井選手(西城陽高校グラウンド)

### 男子八種競技 高校歴代6位記録

8月2、3日に三重県で行われた全国高校総体(インターハイ)の男子八種競技(陸上)で、西城陽高校3年の駒井斗馬選手(男山東中出身)が高校歴代6位の5934点の記録で優勝しました。

6月の近畿大会で、6種目で自己記録を更新した駒井選手は、京都大会、近畿大会と段階的に上がる調子に、「全国でも戦える」と大会に臨みました。

1日目、前半4種目で思うように記録が伸びず、総合4位という成績に、「普段通りの力を出せば優勝できる自信があった

ので、少し不安になった」と話す駒井選手。

しかし、2日目第1種目の110mハードルで3位の記録で流れに乗ると、得意の走高跳では出場選手で唯一の2m超え。他選手に大きく差をつけて首位に立ち、そのまま逃げ切りました。

駒井選手は「優勝はうれしいですけど、大会記録の6085点を超えられなかったことが悔しいです。大学では十種競技に進むので、上の強い選手に食らいついていき、最終的にオリンピックに出場したいです」と先を見据えていました。

## 地域の絆 強めよう

### 19自治会 多彩な催し

例年以上に暑い日が続いたこの夏、市内各自治会では夏祭りが行われ、親子連れなどたくさんの地域住民が暑さを忘れて祭りを楽しみました。

夏祭りは、地域の絆を強めようと、毎年7〜8月にかけて市内各自治会が主催しており、19自治会が盆踊りや模擬店など、さまざまな催しを実施しました。

きんめい近隣公園で行われた美濃山夏祭りでは、多くの模擬店が並び、たくさんの人で



たくさんの人でにぎわう美濃山夏祭り

## 夏祭り 模擬店や盆踊り 満喫

にぎわう中、やぐらを囲んで盆踊りを踊るなど、地域住民たちが夏祭りを満喫しました。

くすのき小学校区内の2カ所で行われた夏祭りでは、市が健康づくりの取組の一環で、健康ブースを出店。健康クイズなどを楽しんでもらいながら、健康についてPRしました。

(※)来年3月には、同校区内でロコモや認知症チェック、運動や筋トレの体験などを通じて、「健幸」に暮らすための気づきや学びを得ることができイベント「健康マルシェ」の開催を予定しています。